

多摩のくらし～歳時記～日本間～

日本は四季の変化に富んだ国です。一斉に緑の芽吹く春、長梅雨の初夏、日照りの夏、紅葉の美しい秋、そして厳寒の冬と私たち日本人は季節の移ろいに対応して暮らしの有様を変えています。そして、その中から日本人独特の感性で四季の情緒を楽しんで暮らす知恵を育み、必然的に季節に合った小道具を創案してきました。例えば、夏の京都などで見られる藤筵(ふじむしろ)・簀戸(すど)、全国各地で見られる簾、花莫座(はなござ)などが代表的なものです。しかしこれらは生活様式の欧米化に伴い、また、敷地の狭さも相まって段々と役を成さなくなり、このことは日本間知らずの日本間びいきと言わざるを得ません。

また、現代の私たちの生活様式は、極めて個人的、家庭的なものとなっていますが、根底にあるのは、一義的に「自分たちが暮らすための家」という発想であり、そこから客間の概念が導き出されるのではないのでしょうか。それは、生活様式が変わり、客間に代わる子ども部屋であり、客を迎える顔としての玄関よりも家族の日常生活としてのそれであるように思われますが、現今の日本の住宅事情では致し方ないということでしょう。

いずれにせよ、昔も今も暑さはつらいので、少しでも涼しく暮らしたいものです。(川口キン)



私たちのまちづくり

多摩区まちづくり協議会 NEWS

2015年
7月
(平成27年)

48
号



多摩の風景

多摩川を下る種々のいかだ



たまの顔

登戸東通り商店会 × エコスタ エコポイントカード

2015年6月より登戸東通り商店会より「エコな商店街」の実現に向けた活動がスタートしました。

それは「エコポイントカード」という仕組みを使った試みで、「登戸東通り商店会」と多摩区まちづくり協議会のプロジェクトの一つである「多摩エコスタイルプロジェクト」によって形となりました。また、東京都市大学も取り組みに関わっており、商店街での空地活用イベントは大学側からの提案により始まりました。「外出する事によって、家庭内における電気消費量の削減につな

がる」という考えのもと、登戸東通り商店会内にある空き地を利用した、商店街の活性化に加え、住民の方が外出することが、エコにもつながっていくという提案でした。

「エコポイントカード」の仕組みは、参加店それぞれがお客様に対して協力してもらいたいエコ活動(例えばレジ袋不要など)を「店のエコ」として掲げ、お客様が実践する事によりエコポイントカードへ押印するもの。20ポイント貯まったところでエコのお礼として100円の金券が進呈されます。このカードは、単に100円の金券をゲットするための活動ではありません。

登戸東通り商店会の細荻会長は、「お店とのコミュニケーションが希薄になりがちな現代において、今回の試みをきっかけにお店の人とコミュニケーションが生まれたら。そして、少しずつエコに対して前向きになり、皆様からも積極的に推進してもらえるように、つながりの輪を広げていきたい」という熱い思いを持って、取り組まれています。

[取材: 鈴木]



登戸東通り商店会の細荻会長

エコポイントカード
はじめました!

エコポイントカードのしくみ

エコポイントカード参加店と店舗「店のエコ」一覧表

店舗名	店舗「店のエコ」
1. 登戸東通り商店会	レジ袋不要
2. 登戸東通り商店会	レジ袋不要
3. 登戸東通り商店会	レジ袋不要
4. 登戸東通り商店会	レジ袋不要
5. 登戸東通り商店会	レジ袋不要
6. 登戸東通り商店会	レジ袋不要
7. 登戸東通り商店会	レジ袋不要
8. 登戸東通り商店会	レジ袋不要
9. 登戸東通り商店会	レジ袋不要
10. 登戸東通り商店会	レジ袋不要
11. 登戸東通り商店会	レジ袋不要
12. 登戸東通り商店会	レジ袋不要
13. 登戸東通り商店会	レジ袋不要
14. 登戸東通り商店会	レジ袋不要
15. 登戸東通り商店会	レジ袋不要
16. 登戸東通り商店会	レジ袋不要
17. 登戸東通り商店会	レジ袋不要
18. 登戸東通り商店会	レジ袋不要
19. 登戸東通り商店会	レジ袋不要
20. 登戸東通り商店会	レジ袋不要

※上記「店のエコ」に参加することでポイントが貯まり、さらに店舗ごとにポイントが貯まります。

多摩エコスタイルプロジェクトがデザインした「エコポイントカード」

思い思いのいかだで下る多摩川

8/1(土)開催!

[記事: 河崎]

木材、竹、タイヤチューブ、発泡スチロール、ペットボトルなど、さまざまな素材を使っていかだを作り、多摩川を下る「エコ★カップいかだ下り」が、8月1日(土)に行われます。今回で8回目、多摩川の夏の風物詩として定着してきたようです。このイベントは、多摩川の流れや自然、環境、川の安全について考えることを目的としています。タイムを競ってスリルを味わう派手なレースではなく、家族や友だちと気軽に参加できるほのぼのとしたアットホームなレースです。途中でいかだがバラバラになるなど笑いを誘うハプニングもあり、楽しく観戦できます。

いかだで下る距離は、二ヶ領せせらぎ館宿河原堰下から県立多摩高等学校裏の河川敷までと短いですが、小さな子どもたちにとっては、自然や水と接することができる数少ない体験の場です。

そしてエコの意識の向上を図るために、ゴール後のいかだは解体されて資源ゴミに分別して処理されます。終わりのみっちりしているという訳です。

さて今年は、どのようなドラマが展開されるのでしょうか。そのドラマはレース前の制作過程からすでに始まっています。8月1日は是非とも開催できるように、まずはお天気になることを祈るばかりです。



+ 活動 いかだ下りに関わる人たち



事務局の戸高修理事

「エコ★カップいかだ下り」はNPO法人多摩川エコミュージアムが主となって実行され、事務局は二ヶ領せせらぎ館です。今年からは、多摩消防署が全面的に安全管理をしてくれることになりました。競技終了後のいかだは、解体して資源ゴミに分別処理して、川崎市環境局多摩生活環境事業所が回収することになり、参加者は、帰りは賞のみか手ぶらになります。

編集後記 ジメジメとした梅雨も終わり、いよいよ本格的な夏。暑い季節だからこそ、温かい食べ物で身体に優しい食生活を。水分補給はこまめに、忘れずに。元気よく夏を乗り切りましょう! (鈴木)

まち協のホームページ <http://tamaku-machikyoo.com/>

多摩区まちづくり協議会へのご意見、ご質問、プロジェクトへの参加申し込みはこちらへお願いします。

【事務局】〒214-8570
多摩区役所地域振興課まちづくり推進係
電話 935-3148 FAX 935-3391
メール 71tisin@city.kawasaki.jp



多摩区まちづくり協議会 まちづくり TOPICS

多摩区まちづくり協議会が内外で行っている
さまざまな活動の紹介や、身近なまちの情報
などを、トピックス仕立てでお届けします！

【まち協ホームページ】
<http://tamaku-machikyo.com/>

夏はゴーヤのエコクッキング! & 生田緑地で遊ぼう!

記事 山下

「エコショッピング・クッキング(ゴーヤ編)」を8月20日(木)に多摩市民館調理室で行います。ゴーヤをおいしく食べて、毎日の買物・調理・後片付けをエコにするコツを学びましょう。



ゴーヤ編は夏の恒例イベントです

8月23日(日)には生田緑地サマーミュージアムが開催され、エコスタも参加します。自然がいっぱいの生田緑地で遊みましょう。みんなで多摩区をエコのまちにしよう!

多摩★まち大学で 「地域包括ケアシステム 先取り連続講座」を開催!

予定

多摩区では高齢化が進む一方、子どもや子育てに関わる環境もいろいろな課題を抱えています。今その課題に向き合っている人、これから向き合うであろう人たちに対応できる、多摩区の地域力づくりを考えたいと思います。研修企画部では、川崎市が進めている「地域包括ケアシステム」を取り上げ、4回にわたる連続講座を企画しました。8月下旬から11月上旬にかけて、専門家や経験者、課題に直面している方々を講師にお招きし、学び、議論し、提案し、実践するまで内容の豊富な講座を開きます。

プロジェクト マグネット多摩

記事 葛生

「マグネット多摩」チラシギャラリーサイトが開設され、半年が経ちました。市民活動団体54、公共・公益団体16、合計70団体のご利用をいただいています。

より一層多くの団体や、また区民の皆さまのご利用が得られるよう、区役所アトリウムにてチラシギャラリーサイトのPR活動を定期的に行っております。

区役所アトリウムでお待ちしております

プロジェクト なまずんバザール参加

記事 原

6月6日(土)に登戸東通り商店会で開催されたイベント「なまずんバザール」に、昔遊びとバスボム(大きな球状の固形入浴剤)作りで参加しました。子どもたちは、お父さんとコマまわしで張り合ったり、お母さんと協力してバスボムを作ったり、シニアの方に昔遊びを教わったりしながら、幅広い世代の人たちとの交流を楽しんでいました。

子どもも大人も楽しめる企画が満載!

先生も体験福祉学習

記事 古川

6月11日(木)、市民館3階大会議室で、多摩区社協福祉教育推進委員会による「教職員との福祉学習についての交流会」があり、高木寛之委員長(山梨県立大学講師)の講話「地域を子どもたちの学びのステージに」を聞き、福祉用具体験と意見交換を行いました。

多摩区で初めての試みで、これから小学四年生に福祉教育をする先生方からは「子どもたちにどのように福祉を教えるか、悩んでいたところで、サポートの大切さが実感でき、大変良い機会を得られました」との感想が聞かれました。

目隠し状態での食事を体験

地域を盛り上げる 長沢の「梅DEまちコン」

記事 田代

長沢で3回目となる「梅DEまちコン」が6月7日(日)に開催されました。主催したのは、長沢自治会・長沢商店会・地域住民の有志が集まり、地域の盛り上げを実践している「長沢まちづくり協議会」(末吉一夫会長)。この「まちコン」は、梅園で収穫した梅を参加者が一緒に料理しながら交流する婚活で、スタッフが丁寧にフォローするのが特徴。今回も男女各15名全員が主役となり、大いに盛り上がっていました。

【Web】《長沢ひろば》<http://n-hiroba.net/heart/>

梅を通じた新しい出会い

夏休み!多摩区エコフェスタ

情報

市民活動団体などと多摩区が連携し、特に小学生が楽しみながら参加できる展示や体験・環境学習イベントを開催します。各家庭でもできるエコなこと、例えば「牛乳パックでうちわ作り」や「打ち水」を自ら体験して、地球温暖化問題について考える啓発を行います。この他、「ごみ収集スケルトン車の実演見学」、「電気自動車による発電実演」など楽しいイベントが目白押しです。

【日時】8月5日(水)午前10時~午後3時(予定)
【場所】多摩区役所1階アトリウムほか

エコフェスタの昨年開催の様子

多摩区の 子育て企画! たまたま子育てまつり

記事 児井

今年で13回目の開催。実行委員会を中心に、多摩区内にある子育て支援団体や市民グループ・NPO法人・行政機関が関わり、子どもと一緒に楽しみながら、子育てに関する情報を持ち帰ってもらう企画となっています。さまざまなグループのパフォーマンスからスタンプラリーまで、一日楽しめる内容です。毎年5,000人近くの来場がありとても盛況です。

【日時】9月20日(日)9時45分~15時
【場所】多摩区役所1階~5階

毎年大勢の親子が来場

長尾の里あじさいまつり

記事 井上

6月21日(日)、多摩区の長尾にある妙楽寺(天台宗)の境内でのイベントが行われました。約28種・1000株の紫陽花は、ときおり降る小雨の中で鮮やかに咲き誇っていました。本堂では写真や生け花の展示会、駐車場では地元の野菜や焼きそばなどの模擬店が出ており、花の鉢植えの無料配布は特に人気がありました。長尾台コミュニティバス「あじさい号」は臨時運行(通常、日曜日は運休)されました。

花の鉢植え配布は毎回好評

総会&たまサロンを開催

記事 本多

平成27年度のまち協(第4期後半)の総会を5月26日(火)18時から多摩区役所で行いました。委員やプロジェクトメンバーなど約30人の参加を得て、予定された議題を報告し了解を得ることができました。今年度はまち協の更なる発展のために、まち協の運営など気になるところを抽出し対策を検討することになりました。

当日は引き続きたまサロンを開きました。まち協の主な5つの部門について課題や改善策などについて話し合い、今後の活動に有意義な会となりました。

たまサロンでまち協の今後を検討

まち協及び区内のイベント情報(8月~11月)

開催日	回数	会場	時間
8/29(土)	第1回	@区役所6階会議室	10時~
9/24(木)	第2回	@区役所11階会議室	10時~
10/10(土)	第3回	@日本女子大学	13時~
11/7(土)	第4回	@区役所11階会議室	13時半~

区内のおすすめイベント情報

8/19(水)	アトリウムコンサート	@区役所1階アトリウム	正午~
9/22(祝)	ピクニックデー	@生田緑地中央広場ほか	10時~
9/22(祝)	生田緑地★星空コンサート	@生田緑地かわさき宙(そら)と緑の科学館 ・アウトドアステージ	13時~
9/23(祝)	自然体験のつどい	@生田緑地中央広場ほか	10時~
10/17(土)	第38回多摩区民祭	@生田緑地中央広場ほか	9時半~

※ イベントの内容は変更になる場合があります。